

T E S H I Ō

2006 9 月号
SEP.

広報てしお No.591

巖島神社例大祭/7月18日撮影





第32回てしお川港まつり



今年も夏を締めくくるまつり、てしお川港まつりが8月14日から19日までの6日間行われました。

今年は、昨年と日程を変更し、14日に「ポニー挽馬競技大会」を鏡沼海浜公園特設会場を開催。出場した馬は全58頭で、遠方は紋別市からも出場し、熱の入るレースを繰り広げました。

15日は河川公園を会場に、「母なる川祈願祭」「わんわん大サーカスショー」(午前・午後)、「ハローシール会の宝引き」などが行われ、多くの親子連れや帰省客など、たくさんの人で賑わいました。

「松本大地さんによる歌謡ショー」では、『わらしべ20



8』というツアー中で、行く先々で特産品を交換しており、前回地、幌延町の『トナカイの角』を受け取り、天塩町から『しじみ』を贈りました。

夜には、子ども花火大会や灯籠流し、花火大会が行われ、夏の天塩の空を彩りました。

会場には、縁日コーナーやも飲食店も並び、ビールや焼き鳥、くじ引きなどで訪れた人たちは、天塩の夏を楽しんでいました。

19日には、子ども盆踊りや、仮装盆踊り大会が行われ、今年も、会場を天塩川歴史資料館横の駐車場でやぐら太鼓に合わせ、観衆を楽しませました。



せました。成績は次のとおり

【団体】

●てしお川港まつり大賞

天塩保育所

「メイドDEにゃん」

●てしお川港まつり準大賞

天塩町青年協議会

「ムシキング」

●第1位

天塩町立病院

「フラワーガールズ」

【個人】

●てしお川港まつり大賞

石山 淑子

「天塩農園」

●てしお川港まつり準大賞

ハンドルネームタック

「スクリーム」

●第1位

岡田 徹

「美人」

リサイクル絵画の寄贈

札幌市東札幌に在住の高井孝太郎さんより牛乳パックを利用した絵画を寄贈いただきました。

高井さんは、昭和4年から4年間、父の仕事の関係で天塩に在住しており、現在は札幌天塩会の会員となっております。

作品は、牛乳パックで画用紙を作っており、その上に色を塗っていくリサイクル絵画を製作するようになって15年

全道各地から参戦

NJSBAの北海道マリッジット・フリースタイル・チャンピオンシップ2006が、7月23日に天塩川河川公園にて開催され、華麗な技を競い合いました。

この大会は昨年から商工会青年部が天塩町へ誘致し、実現した大会であり、演技を競うフリースタイルの部とフルスピードでコースを駆け抜け、速さを競うエキシビジョンの部の2種目を展開。波の小さい天塩川で自ら波をおこして、巧みに技を披露し、観客を魅了しました。



会場には、商工会青年部が飲食類の出店をし、大会を盛り上げました。



以上が経っており、その間、個展を開催するなど活躍しております。

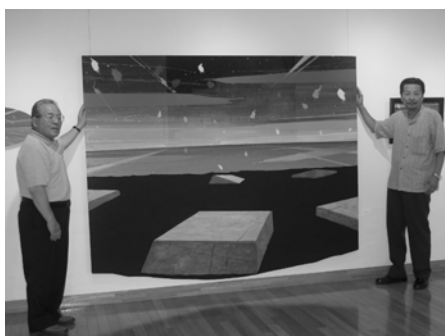
作品の寄贈も

山田展也個展



天塩町出身で群馬県渋川市在住の山田展也さんの個展が、8月10日〜20日の間、道の駅てしお内アートギャラリーにて開催。オープンセレモニーが行われ、アクリル画14点を展示し、町民や観光客など多数の方がモダンアートの作品を肌で感じました。

また、展示している作品の1点を町に寄贈。18日に贈呈式が行われました。
寄贈された作品は、アクリル絵の具を使用した150号の「風の景(ステージ)」で、平成16年に3か月かけて製作された大作。ハマナスの丘の



天塩町出身で群馬県渋川市在住の山田展也さんの個展が、8月10日〜20日の間、道の駅てしお内アートギャラリーにて開催。オープンセレモニーが行われ、アクリル画14点を展示し、町民や観光客など多数の方がモダンアートの作品を肌で感じました。

三角点から望む天塩町の海を描き、過去の風化していくイメージを表しています。また、砂浜の部分には天塩の砂を使用しており、タイトルの「ステージ」は、この風景が自分の記憶の基盤となっていることからネーミングされたとのこと。

寄贈に対して、本町町長は「町内外問わず、たくさんの方々に見てもらいたいため、道の駅のギャラリーに飾らせていただきたいと思います」と話しました。

寄贈するのは今回の作品で4点目となります。

10月1日は平成18年事業所・企業統計調査

10月1日、平成18年事業所・企業統計調査が行われます。全国すべての事業所や企業が調査対象です。調査員が調査票をお届けします。よろしくお願いたします。

会社も、お店も、学校も、病院も。

**事業所・企業
統計調査**

平成18年10月1日(日)

9月下旬から調査員がお伺いします。

総務省統計局 北海道

山田展也(やまだのぶや)

1948年天塩町生まれ。北海道天塩高等学校卒業後、72年多摩美術大学卒業。群馬県公立学校に採用される一方、数々のモダンアート展を開催。現在、モダンアート協会会員。



9月1日は防災の日です

9月1日は防災の日です。昨年大規模な総合防災訓練が実施されましたが、災害は突然起こるものです。水害や地震など、いざというときのために日頃の備えが必要です。災害が起こったときに冷静に行動できるよう、ご家庭で話し合ってみましょう。おきましよう。

なぜ9月1日なの？

9月1日の「防災の日」は、1923年（大正12年）のこの日に起きた関東大震災の教訓を忘れない、という意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて1960年（昭和35年）に制定されたものです。

我が家の防災会議

家族の防災意識を高めるために家庭で防災会議を開きましょう。定期的な話し合いの積み重ねで、いざというときには適切な行動がとれるようになります。また、家族単位だけでなく、隣組の合同会議がもてれば一層心強いですね。

地震が起きたら

1 まずは身の安全を

テーブルやベッドなど頑丈な家具の下にもぐります

2 すばやく火の始末

「火を消せ」と叫ぶことも大切です

3 火が出たらすぐ消火

万一火災が発生しても火が天井に届いていなければ消火できるチャンスです

4 非常脱出口を確保

ベランダからの脱出なども考えましょう

5 津波に注意

海岸の近くで地震を感じたら高台に逃げます

6 避難は徒歩、荷物は最小限度に

避難先をメモで張り出しておきます

7 正しい情報をつかみましょう

うわさやデマに振り回されないようラジオ等で情報を把握しましょう

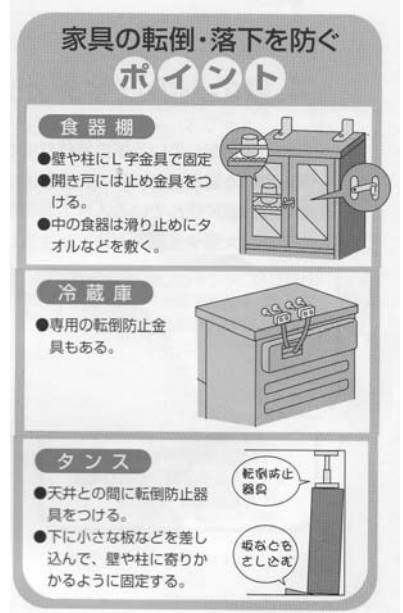
家の中の安全チェック

丈夫な家に住んでいても家具が倒れたり物が落ちたりすると、けがをしたり避難の障害になります。

特に

- 背の高いもの
- 重心の高いもの
- 2段・3段重ねのもの

は倒れやすく、転倒防止などの安全対策が必要です。転倒防止はちょっとした工夫や日曜大工程度の作業で行えます。



家庭で準備しておきたいもの



非常持出品は定期的な点検を！
いざというときに困らないように、食品類の賞味期限がきれてないか、持出品に不備がないかを定期的に点検しましょう。

債務を整理するための裁判所の手続について

個人である債務者が、借入れや商品の購入等により債務(借金や購入代金等の支払義務)が増えたり、何らかの事情で収入が減ったりして、債権者(返済先)に約束どおり返済することが困難となることがあります。

このような場合に、債務を整理し、生活を立て直すための裁判所の手続として、特定調停、個人再生、破産の手続などがあります。

今後も返済を続けることができそうかどうか、話し合いで解決できそうかどうかなどの事情により、手続を選択することができます。

借金を整理したい…
生活を立て直したい…



話し合いによる解決

法律に定められた手順による債務の整理

計画弁済型

財産処分型

特定調停手続

債務者との話し合いにより、返済方法を見直す手続です

債務者と返済方法(返済額、回数等)などについて、話し合いにより、経済的な立て直しを図るための手続です。民間から選ばれた調停委員が手続に関与し、債務者が経済的再生を図れるよう、合意に向けた調整を図ります。合意に達した場合、合意の内容どおりに返済することになります。

合意が成立しない場合でも、裁判所は、適切と思われる返済方法等を決定(「調停に代わる決定」といいます)することができます。これに双方から異議がでなければ、合意が成立した場合と同様に、その決定内容に従って返済することになります。

個人再生手続

法律で定められた手続きにより債務の支払計画を立てる手続です

債務者が、将来の給料などの収入によって、法律で定められた一定額以上の債務を分割して支払う計画を立てます。債権者の意見などを聞いたうえで、その計画を裁判所が認めれば手続に反対する債権者も含め、その計画に従った支払をすることによって、残りの債務が免除されます。

住宅ローンがあっても、一定の条件を満たす場合には、住宅を手放さずにおくことも可能です。

破産手続

債務者の財産をお金に換えて債権者に分配する手続です

債務者の全財産を充てても債務を返済できなくなった場合に、債務者の財産をお金に換えて債権者に公平に分配する手続です。

併せて、債務の支払義務を免除し、経済的な立ち直りを助ける免責手続を利用することもできます。

7月12日
20日

「恒久の平和を目指す」 天塩町戦没者追悼式

戦後61年が経ち戦争で亡くなられた方たちを弔うべく、宗教的な儀式を伴わない献花方式での天塩町戦没者追悼式が8月15日、町主催により社会福祉会館にて行われ、遺族や町関係者など約80名が平和への誓いを新たにしました。

本田町長は「再び戦争の惨禍を繰り返すことの無いよう、恒久平和の実現に向け、最善の努力を尽くします」と式辞を述べ、1分間の黙祷を捧げました。

そのほか、天塩吟友会による献吟や遺族会の挨拶など厳粛に式が執り行われました。

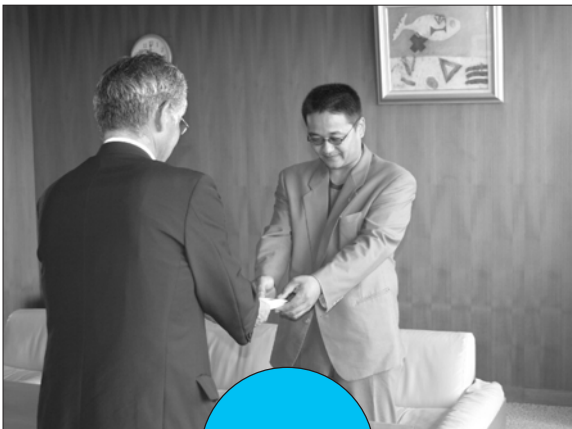


8月15日

「後継者としてご活躍を祈念します」 農漁業後継者結婚促進奨励金

農漁業に携わり次世代の後継者として天塩町の第一次産業を支えていく方々を対象とした、農漁業後継者結婚奨励金（商品券）が7月31日、天塩町役場応接室において浅田助役より結婚されました次の方に手渡されました。

●干 拓 新田哲也さん・君杰さん夫妻



7月31日



「幼児と楽しくふれあう」 高校生がおひさまくらぶと交流会

月に1回親子のふれあい交流の場であるおひさまくらぶと天塩高校2年生が、ゲームを通じて交流を深めました。

この交流会は、家庭科の授業の一環で、今までに妊娠のメカニズムや子育てに関する法律などを勉強しており、今回は幼児の心身の特徴を理解し、生命の大切さを学ぶために行われました。

参加した親子は2日で延べ48組、幼児たちは高校生が授業時間で作成した手作りのおもちゃに興味津々で楽しく遊んでいました。

7月22日



「雄大な天塩川をステージに」 ダウン・ザ・テッシ-オ-ペツ スペシャル2006

天塩川を舞台に日本最長157キロを下る「ダウン・ザ・テッシ-オ-ペツ スペシャル2006」(主催：同実行委員会、共催：北海道カヌー協会・北海道新聞社)が7月14日より、新名寄市(旧風連町)からスタートし、流域の4町村を経由しながら7月18日、ファイナルステージの天塩町の河川公園に到着。52チーム83名が見事完漕しました。

ゴール付近では、疲労の色を見せながらも、日本海を望める対岸にボートを泊め、雄大な風景を楽しむとともに完漕した達成感に参加者は感動していました。

7月28日
→30日

「全国各地より参加者が集合」
キャンプフェスタin天塩2006

町主催のキャンプフェスタin天塩2006が7月28日より3日間、鏡沼海浜公園にて開催され、全国各地から91名の参加者が集まり、遠くは鹿児島県からも参加がありました。

今年は、夜釣り体験からスタートし、乳搾りや芋ほり、もちつき、そば打ちなど様々なメニューを体験しました。

また、バーベキューパーティも行われ、キャンパー同士の交流を広げるなど、「来年も天塩で会いましょう」と約束し、参加者は楽しみながら天塩の夏を満喫しました。



7月30日



「安全運転のためにひと休み」
二輪ライダー交通安全啓発

女性ドライバーの会主催の二輪ライダー交通安全啓発が7月30日、国道232号線沿いの更岸駐車場で行われ、二輪ライダー21名へしじみ汁などをもてなし、交通安全を呼びかけました。

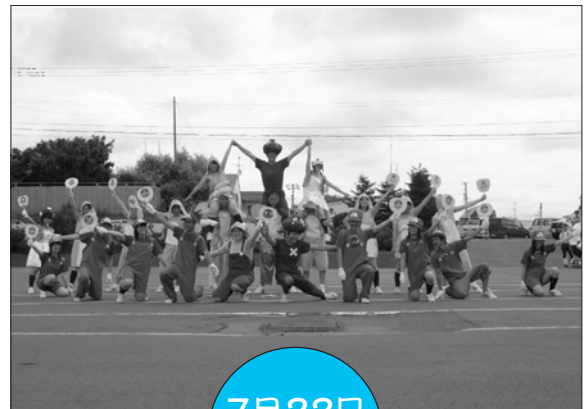
この日は、女性ドライバーの会5名、交通安全指導員2名、交通安全協会2名、天塩警察署本官2名ら計13名で実施。昼食時間帯にあわせて、女性ドライバーの会手作りのおにぎり、漬け物、しじみ汁をライダーに配布し、安全運転を啓発しました。

ライダーも突然のもてなしに驚きながらも、ホッと一息ついて、道中の疲れを癒しました。

「準備してきた成果を披露」
第53回天塩高校学校祭

天塩高校の第53回学校祭「はっちゃんこいて大奮闘！」(同実行委員長石山直人)が7月22日・23日の2日間にわたり行われ、全6クラスがそれぞれ仮装パフォーマンスを見せたり、出店、バンド演奏ほか、各種選手権大会などが行われ、2日間盛り上がりました。

今年の仮装パフォーマンスは映画をテーマにしており、「スターウォーズ」や「パイレーツオブカリビアン」など各クラスごとに工夫凝らし、役場前の駐車場やグラウンドで衣装と踊りを披露し、集まった観客から盛大な拍手喝采が送られていました。



7月22日
→23日

町民カレンダー

ごみ収集スケジュール

月	火	水	木	金	土	日
生ごみ	一般ごみ	資源ごみ	生ごみ	農村地区	休み	休み
ペットのふん		紙おむつ等 衣類等	ペットのふん			

※ごみは当日の朝8時までに出してください。

1 金

2 土

3 日

4 月
 ■託児の日10時～13時〔ふれあいセンター〕
 ■定例健康相談10時〔ふれあいセンター〕
 ■物忘れ相談10時〔ふれあいセンター〕

5 火
 ■骨粗しょう症検診（6日迄）〔町立病院〕

6 水
 ■雄信内いきいきサロン町外遠足9時
 ■5歳児健診12時30分〔ふれあいセンター〕
 ■乳児検診13時〔ふれあいセンター〕

7 木
 ■運転免許更新時講習 初回10時 優良13時
 一般13時45分 違反15時〔福祉会館〕

8 金

9 土

10 日

11 月

12 火
 ■おでかけサロン10時〔雄信内老人憩いの家〕

13 水
 ■天塩市街地いきいき・おでかけサロン町外遠足
 ■夕映健康相談13時30分〔てしお温泉夕映〕

14 木
 ■1歳6ヶ月・3歳児健診12時30分〔ふれあいセンター〕

15 金
 ■夕映健康相談13時30分〔てしお温泉夕映〕
 ■運転免許更新時講習 優良18時30分〔幌延町公民館〕

16 土

17 日
 ■第24回てしお秋の味まつり〔鏡沼海浜公園〕

18 月
 ■敬老の日

19 火
 ■高齢者大学10時30分〔福祉会館〕

20 水
 ■おひさまくらぶ10時〔ふれあいセンター〕
 ■天塩市街地いきいき・おでかけサロン町外遠足

21 木

22 金
 ■健康!ステップアップ教室13時30分〔ふれあいセンター〕

23 土
 ■秋分の日

24 日

25 月

26 火

27 水

28 木

29 金
 ■いきいきサロン10時〔ケアハウス〕

30 土

10/1 日
 ■平成18年事業所・企業統計調査調査日

●壁など見やすいところにはってご利用ください。

麻しん・風しん予防接種 が変わりました

平成18年4月と6月に、麻しん風しんの予防接種制度が改正されました。

これにより、今までの麻しん風しんの単抗原ワクチンの1回接種から、麻しん風しん混合ワクチンの2回接種（第1期：1歳から2歳までの間、第2期：就学前の1年の間）に変わりました。これは、2回接種することで麻しんや風しんに対する免疫力を長期に持続させることを目的としています。

予防接種に使用するワクチンは、お子さんの負担を軽くするため混合ワクチンを使用しますが、予防接種前にすでに麻しんや風しんのどちらかに罹患した場合は、かかっていない方の単抗原ワクチンの接種を行います。

◆予防接種のお申込み

・第1期：1歳になるその日から接種できますので、直接天塩町立病院にお申し込みください。

・第2期：予防接種の実施時

(平成18年4月1日以前)

ワクチン	出生時	6ヶ月	12ヶ月	18ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳
麻しん単抗原ワクチン			1回								
風しん単抗原ワクチン			1回								

※□で囲まれているところは、予防接種法で定められた定期の予防接種の対象者です。また、■のところは、標準的な接種期間です。

(改正後)

ワクチン	出生時	6ヶ月	12ヶ月	18ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳
・麻しん風しん混合ワクチン ・麻しん、風しん単抗原ワクチン		第1期	1回				第2期	1回			

期を設定し、案内を送付しますので、ふれあいセンターにお申し込みください。(☎2-1339)

こんにちは 栄養士です

減塩

薄味に慣れておいしく『減塩』

高血圧予防といえば、『減塩』。みなさんよくご存知だと思います。しかし、『減塩』がよいとわかっていても、ついつい味の濃いものを食べてしまう・薄味にしても量をたくさん食べてしまい、結局は『塩分』をとり過ぎているということもよくあります。

国民栄養調査の結果を見ると、成人の約5割以上の人が食塩を1日10g以上摂取しており、塩分摂取量は11.2gと多い傾向にあります。天塩町で実施したアンケート調査結果を見ても、「濃い味が好き」と答える人は男女合わせて48.0%、男性のみでは53.8%と高い傾向が見られました。

『減塩』は、自分自身が薄味のおいしさを知り、正しい味覚を持つことが大切です。下表のようなとり方で塩分をとり過ぎていませんか？まずは個人や家庭で、できることから始めてみましょう。

自分の食事をチェックしてみたい・職場や自分の所属団体で減塩にチャレンジしたい等、お問い合わせはふれあいセンターまでご連絡ください。(☎2-1339)

体にやさしい味つけで、健康な毎日を通しましょう!!

減塩クイズ

次の7つの食品を塩分の多い順番に並べてみましょう。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. しょうゆ大さじ1 | 5. 食パン1枚 |
| 2. はんぺん1枚 | 6. 塩鮭(中辛)80g |
| 3. カップ麺1個 | 7. カレールウ1かけ |
| 4. たくあん3切れ | |

正解
①3 (4.8g) ②1 (2.6g) ③7 (2.0g)
④2 (1.5g) ⑤4 (1.3g) ⑥6 (1.2g)
⑦5 (0.8g)

食べ方	塩分摂取量
フライにソース大さじ1杯をかけて食べる	1.5g 増
ウィンナー3本を焼いて塩コショウをふる	2.0g 増
大根おろしやおひたしにしょうゆ大さじ1杯をかけて食べる	2.6g 増
だしの素を使ったみそ汁を1日2杯飲む	3.2g 増
もりそばを食べた後、つゆ80mlを薄めて全部飲む	3.5g 増
親子丼+きゅうりの浅漬け5切れ+みそ汁を食べる	6.3g 増
ラーメンはスープも全部飲む	8.1g 増

まちの 伝言板

旭川児童相談所

里親になりませんか

現在、親と一緒に暮らしていけない、育てられないというお子さんたちが増えております。そういったお子さんたちを自分の家庭に迎え入れ、愛情を込めて養育することを目的としているものが「里親」という制度です。

養育期間は短期間のお子さんもいれば、十数年間お願いすることとなるお子さんもいて様々ですが、お子さんを養育する上での養育費として里親手当、生活費、学校教育費、医療費が支給されます。詳しくは、旭川児童相談所、役場福祉課福祉係までご相談ください。

連絡先

●旭川児童相談所（地域支援課相談支援係）
☎0166-23-8195

●役場 福祉課福祉係

☎2-1001（内線132）

10月1日～7日は
公正週間です

名寄公正証役場

あなたの大切な財産を守るため、契約や遺言には公正証役場で作る公正証書を利用しましょう。

公正証書は、公証人が作成する公文書で強い証拠力があり、当事者の権利と義務を明確にして争いを未然に防ぐため、貸借、売買、債務弁済、協議離婚など多くの契約や遺言に広く利用されています。

金銭の支払を約束する契約で、債務者がその約束を守らないときは強制執行に従うことが記載された公正証書があれば、債務者は、訴訟や調停な

どの手続によらなくとも債権の内容を実現することができ、また、債務者が倒産したときも簡単に配当要求をすることができます。

遺言も公正証書により法律に従った正確な内容で作成しておけば、遺産分割をめぐる相続人間の争いや無用な手続を防ぐことができ、また、様式が厳格な自筆遺言証書とは違い、家庭裁判所ですべての相続人又はその代理人が立会うなどの検認を受けなくとも遺言者の意思を実現することができます。

このほか私文書の認証、日付の証明など公正証業務についてのご相談は、公正週間に關係なく土・日曜、祝日を除き無料で、また、電話でも行っています。どうぞお気軽にお尋ねください。

問合せ

●旭川公証人合同役場
旭川市4条通9丁目朝日生命旭川ビル2階
☎0166-23-0098
☎FAX0166-22-5553

インフォメーション

Information

●名寄公正証役場

名寄市西1条南9丁目35番地
☎・FAX01654-3131

「なんでも年金相談所」が開設されます

社会保険事務所の担当者が来町し「なんでも年金相談所」が開設されます。

「厚生年金と国民年金をこれまで何年かけているか」「どんなときに年金が受けられるのか」「厚生年金や国民年金は何歳から、いくら位受けられるのか（50歳以上の方のみ）」等、年金に関する相談にお答えします。

年金を受けるには最低でも25年間の期間が必要です。この機会に自分の年金加入期間を確認しておいてはいかがでしょうか。

※相談所には年金手帳を持参してください。代理の場合は夫婦でも委任状が必要です。また、合わせて「年金受給者説明会」が開かれ「年金のしくみ」「年金受給者の手続き」「年金と税金」等について説明があります。この1年間に新しく老齢年金の受給者になられた方には社会保険事務所から案内がありますが、何内のない方も参加できます。

平成18年9月13日（火） 天塩町社会福祉会館 講習室
（天塩町海岸通5丁目）

「年金受給者説明会」 午前 9時～午前10時
「なんでも年金相談所」 午前10時～午前11時30分



役場の電話番号

2-1001

掲載を希望される方へ
10月号に掲載を希望する
方は9月12日（火）までにお
知らせください。

交通事故の援護 制度について

自動車事故対策機構

交通事故被害世帯の皆さんに次のような援護制度がありますので、ご利用ください。

【交通遺児等育成資金無利子貸付】

■対象

0歳から中学卒業まで

■貸付金額

一人につき最初一時金15万5千円、以後月額2万円、小・中学校入学時に入学支度金4万4千円

【重度後遺障害者介護料支給】

■対象

自動車事故により、脳、脊髄、または胸腹部臓器に損傷を受け、常時又は随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方

■支給額

月額29,290円〜136,880円の間で障害の程度により支給

「短期入院」費用があれば、別途支給

■支給期月

支給月は3、6、9、12月で、3か月分を一括支給
【問合せ】
独立行政法人 自動車事故対策機構 旭川支所

☎0166-40-0111

循環資源利用促進税 がスタートします

留萌支庁税務課課税係

10月1日から、産業廃棄物に関する税制度（循環資源利用促進税）がスタートします

この税金は、産業廃棄物の最終処分場への搬入に対して課税されるもので、税収は、産業廃棄物の排出抑制やリサイクルの推進などの費用に充てられます。

この税金を負担する方は、産業廃棄物を排出する事業者です。

産業廃棄物を中間処理してから最終処分場に搬入する場合は、中間処理業者の方が循環資源利用促進税を負担することになりますので、中間処理業者の方は産業廃棄物を排出する事業者に対し、中間処理料金に循環資源利用促進税相当額を転嫁して請求するこ

とになります。
負担する税額は、産業廃棄物1トン当たり、次のとおりです。

期 間	金 額
平成18年10月 1日から 平成19年 3月31日まで	330円
平成19年 4月 1日から 平成20年 3月31日まで	660円
平成20年 4月 1日から	1,000円

※平成18年10月1日から平成20年3月31日までの間は、最終処分業者（市町村を含む）以外の方が行う自己処分について、右表の税率より軽減した税率が適用されます。

【問合せ】

留萌支庁税務課課税係

☎0164-42-8417

『天塩町子育てマップ』完成しました



「天塩町子育てマップ」(A4版28ページ)が完成し、小学生以下のお子さまのいる家庭に配布しました。

この冊子は、実行委員(育児中の親・町に詳しい町民の方)が話し合いを重ね、町で楽しく子育てできるよう、交流の場や学び・体験機会等の情報をまとめたものです。

マップは、町内の公共機関(役場、福祉会館等)にも設置していますので、ぜひ一度、ご覧ください。

【問合せ】

ふれあいセンター

☎2-1339

〈お詫びと訂正〉

冊子中「お店情報」に電話番号の誤りがありましたので、お詫び申し上げ、訂正をお願いします。

【16頁】

○桜新町

☎2-2761

☎2-1716

【18頁】

○西野理美容院

☎2-1225

☎2-1125



ご厚志
ありがとうございます
ごさいます

●天塩町へ
群馬県渋川市

山田 展也さん
絵画「風の景(ステーション)」

札幌市 高井孝太郎さん
絵画「小樽運河」

●天塩町戦没者追悼式へ

山手通10 山田正次郎さん
献花料

●天塩町社会福祉協議会
愛情銀行へ

【一般】
陶芸サークル 一〇,〇〇〇円

【香典返しとして】
東雄信内 辻村カヲルさん 五〇,〇〇〇円

新川団地 三上キミ子さん 二〇,〇〇〇円

山手裏11 結城 敏夫さん 二〇,〇〇〇円

山手通1 遠藤 功さん 五〇,〇〇〇円

北川口 小野 勝弘さん 三〇,〇〇〇円

●恵愛荘入所のお年寄りへ

北川口 利木 正三さん
辰子 丑 石崎 栄治さん
南開団地 渡辺 節子さん
新開通8 菊地 敏さん
山手通10 工藤 充子さん

●恵愛荘夏まつりボランティア
ティアお礼

南開団地 秋田 律子さん
山手通2 吉田 俊雄さん
山手通2 吉田 記代子さん
新開通3 中島 節子さん
山手裏4 山口 セツさん
山手通5 中村 和子さん
山手通6 久末 サダさん
山手通7 古川 節子さん
新開通7 森安 弘次さん
新開通8 竹元トヨ子さん
新開通8 伊藤千枝子さん
新開通9 佐藤ミヨ子さん
新開通9 本間 美代子さん
海岸通9 千田 節子さん
海岸通10 三好かつ子さん
海岸通10 赤塚 貞子さん
新開通10 橋詰ミエ子さん
山手通10 中岡 マサさん
新開通10 鈴木 勝美さん
山手裏11 茨木 信子さん
新開通11 横山 和子さん
川口基線 佐藤 トキさん
天塩高校ボランティアクラブ
天塩町ボランティアセンター
天塩母子寡婦会
天塩町女性団体連絡協議会
天塩町社会福祉協議会

全国道路標識週間 10月1日→7日

10月1日～7日は、全国道路標識週間です。この期間は、道路標識に対する関心を高め、標識の果たす役割を理解していただくことを目的としています。

現在留萌開発建設部と留萌土木現業所では、親しみとるおいのある標識整備を進めており、道路案内や安全走行の充実を図っていますが、より一層わかりやすく利用しやすいものとするため、皆様からのご意見やアイデアをお待ちしております。

ご意見等をお気軽にお寄せください。

問合せ 留萌開発建設部 道路第2課(留萌市寿町1丁目)

TEL 0164-42-2311

FAX 0164-43-8531

留萌土木現業所 道路建設課(留萌市住之江町2丁目)

TEL 0164-42-1511

ひとのうごき

おたんじょう

西塾 太智ちゃん
聡明さん・美紀さんの長男 山手裏2
丸山 央佳ちゃん
直志さん・淳子さんの長女 北産士

おくやみ

辻村二喜男さん 81歳 東雄信内
三上五三郎さん 80歳 新川団地
遠藤トメヨさん 92歳 天塩
結城 ナカさん 81歳 山手裏1
小野ハルイさん 87歳 恵愛荘

わたしたちのまち

7月 末		
人口	3,884人	(-14)
男	1,930人	(-6)
女	1,954人	(-8)
世帯数	1,684世帯	(-2)

第88回全国高校野球選手権大会は、記録づくめの試合ばかりでした。73年ぶりの夏3連覇を狙う駒大苫小牧対第1回大会から出場し、悲願の初優勝を狙う早稲田実業の決勝再試合。第37年ぶりの決勝再試合。第66回大会での47本塁打を22年ぶりに13本も上回る60本塁打など。類のない記録に残る大会でしたが、みなさんの目にはどう写りましたか？私には「決してあきらめない」という強い姿勢が心に響いた。大きく記憶に残る16日間だったと感じています。(下)

編集後記

「再生紙使用」